

村山ひでき

ひとをつなぐ まちをつくる

市政レポート



小金井市議会 「みらいのこがねい」 会派ニュース

2019年度 第1回臨時会 報告号

- 2年に1度の市議会の役職改選：同一人物による議長・副議長の再選は1983年ぶり
- 村山ひできは3常任委員会のひとつ総務企画委員会の委員長に就任
- 8会派による「市議会議長の中立性の確保に関する申し入れ」
- 各種議員・委員会等一覧表 令和元年第1回臨時会（裏面）

第1回臨時会にて市議会人事が改選：議長・副議長は再選 3常任委員会の村山ひできは総務企画委員会の委員長に就任



5月15日の総務企画委員会にて委員長にご推薦いただき承認される

を抑えていることを考えると、議長は、通常よりも多忙を極めることが容易に想像できます。また、ごみ問題で苦しんだ小金井市は他市との関係性も重要です。さらに、二元代表制における市議会の代表という議長は、できる限り、政治的、政策的に中立的であるべきであり、議事運営における公平公正性が求められる立場です。以上の考えに基づき、村山ひできが所属する会派みらいのこがねいは、他会派とも協議し「市議会議長の中立性の確保に関する申し入れ」を行いましたので、ご一読ください。

その後、5月15日に市議会臨時会が開会され、村山ひできは3つの常任委員会のひとつである総務企画委員会の委員長に選出されました。大役ですが、公平公正な議事運営を心掛け、スムーズな審査が進行されるよう務めるつもりです。その他の議会人事については、裏面をご高覧ください。

史上初の10連休となったゴールデンウィーク明けの5月7日から10日まで、市議会の新人事を協議するための会派代表者会議が開催されました。小金井市議会の任期は4年間ですが、2年間ごとに市議会内の役職を変更するのが慣例となっています。

当初は、9日までの3日間の予定だったのですが、特に市議会議長という役職について各会派の考え方に乖離があり、話し合いによる協議に時間を要してしまいました。

今年では小金井市が26年振りに東京都市議会議長会の会長市になることもあり、東京オリンピック・パラリンピック

小金井市議会議員各位

市議会議長の中立性の確保に関する申し入れ

2019年5月9日

5月7日から始まった会派代表者会議での議論を経る中で、これから選出される議長に対し、以下の点を履行されることを強く望みます。議長は全市議会議員による選挙により選出され、二元代表制の一機関である市議会を代表する立場となります。市議会の行政チェック機能に鑑みると一方の機関である行政の長を選出する市長選挙において、議会を代表する立場の議長が特定の立候補者を応援することは避けねばなりません。これは「議会を代表して」各種会合に出席する事、各種意見書が議長名で出される事と同様の理解であるべきです。以上の観点から下記の通り申し入れます。

1. 議会運営において政治的中立性を保つこと。市内における全ての選挙（自分の選挙を除く）に対しても中立の立場にあること。
2. 議案・案件の採決に際して、一定の方向に誘導するような議会運営をしないこと。
3. 会派を構成する人数にかかわらず、全会派に対して公平公正な立場であること。
4. その他各種団体等の利害に関係する事柄については市議会の結論、決定が行われるまでは賛否の表明を控えること。

上記の申し入れに賛同した8会派は署名順で、「こがねい市民会議 斎藤康夫、小金井をおもしろくする会 白井亨、生活者ネットワーク 田頭祐子、緑・つながる小金井 坂井えつ子、改革連合 篠原ひろし、みらいのこがねい 鈴木成夫、情報公開こがねい 渡辺大三、市民といっしょにカエル会 片山薫」です。

名 称	定 数	氏 名
議 長	1	五十嵐 京 子
副 議 長	1	森 戸 洋 子
監 査 委 員	1	篠 原 ひろし
総 務 企 画 委 員	8	◎村 山 ひでき ○片 山 薫 鈴木 成 夫 湯 沢 綾 子 河 野 律 子 た ゆ 久 貴 宮 下 誠 渡 辺 大 三
厚 生 文 教 委 員	8	◎紀 由 紀子 ○沖 浦 あつし 白 井 亨 坂 井 えつ子 渡 辺 ふき子 田 頭 祐 子 五十嵐 京 子 森 戸 洋 子
建 設 環 境 委 員	8	◎板 倉 真 也 ○吹 春 やすたか 岸 田 正 義 小 林 正 樹 斎 藤 康 夫 水 上 洋 志 遠 藤 百合子 篠 原 ひろし
議 会 運 営 委 員	7	◎小 林 正 樹 ○岸 田 正 義 吹 春 やすたか 坂 井 えつ子 湯 沢 綾 子 斎 藤 康 夫 水 上 洋 志
庁舎及び福祉会館建設等調査特別委員	12	◎白 井 亨 ○渡 辺 ふき子 吹 春 やすたか 村 山 ひでき 鈴木 成 夫 坂 井 えつ子 湯 沢 綾 子 小 林 正 樹 斎 藤 康 夫 た ゆ 久 貴 篠 原 ひろし 森 戸 洋 子
行 財 政 改 革 推 進 調 査 特 別 委 員	11	◎遠 藤 百合子 ○水 上 洋 志 岸 田 正 義 沖 浦 あつし 片 山 薫 河 野 律 子 田 頭 祐 子 紀 由 紀子 宮 下 誠 渡 辺 大 三 板 倉 真 也
昭 和 病 院 企 業 団 議 会 議 員	2	宮 下 誠 板 倉 真 也
湖 南 衛 生 組 合 議 会 議 員	2	坂 井 えつ子 水 上 洋 志
東京たま広域資源循環組合議会議員	1	湯 沢 綾 子
東京都十一市競輪事業組合議会議員	2	斎 藤 康 夫 渡 辺 大 三
東京都六市競艇事業組合議会議員	2	斎 藤 康 夫 渡 辺 大 三
東京都後期高齢者医療広域連合議会議員	1	河 野 律 子 (令和元年7月1日まで)
浅川清流環境組合議会議員	4	鈴 木 成 夫 小 林 正 樹 田 頭 祐 子 遠 藤 百合子

名 称	定 数	氏 名
三多摩上下水及び道路建設促進協議会委員	3	(第1委員会) 斎 藤 康 夫 (第2委員会) 渡 辺 ふき子 (第3委員会) 坂 井 えつ子
青 少 年 問 題 協 議 会 委 員	5	白 井 亨 片 山 薫 湯 沢 綾 子 紀 由 紀子 板 倉 真 也
交 通 安 全 推 進 協 議 会 委 員	1	吹 春 やすたか
民 生 委 員 推 せ ん 会 委 員	1	沖 浦 あつし
市 民 健 康 づ く り 審 議 会 委 員	1	た ゆ 久 貴
国 民 健 康 保 険 運 営 協 議 会 委 員	4	渡 辺 ふき子 田 頭 祐 子 た ゆ 久 貴 遠 藤 百合子
都 市 計 画 審 議 会 委 員	9	吹 春 やすたか 村 山 ひでき 白 井 亨 渡 辺 ふき子 斎 藤 康 夫 水 上 洋 志 遠 藤 百合子 紀 由 紀子 森 戸 洋 子
消 防 団 運 営 審 議 会 委 員	3	鈴 木 成 夫 河 野 律 子 渡 辺 大 三
小金井市土地開発公社評議員会評議員	16	鈴 木 成 夫 岸 田 正 義 沖 浦 あつし 白 井 亨 坂 井 えつ子 湯 沢 綾 子 河 野 律 子 斎 藤 康 夫 田 頭 祐 子 水 上 洋 志 五十嵐 京 子 紀 由 紀子 宮 下 誠 篠 原 ひろし 渡 辺 大 三 板 倉 真 也
空 家 等 対 策 協 議 会 委 員	1	村 山 ひでき

広 報 協 議 会 委 員	15	◎渡 辺 大 三 ○た ゆ 久 貴 吹 春 やすたか 村 山 ひでき 岸 田 正 義 白 井 亨 片 山 薫 坂 井 えつ子 河 野 律 子 渡 辺 ふき子 小 林 正 樹 斎 藤 康 夫 田 頭 祐 子 篠 原 ひろし 森 戸 洋 子
新 庁 舎 建 設 に お け る 議 会 施 設 の 在 り 方 検 討 会	15	◎斎 藤 康 夫 ○湯 沢 綾 子 鈴 木 成 夫 沖 浦 あつし 白 井 亨 片 山 薫 坂 井 えつ子 田 頭 祐 子 水 上 洋 志 た ゆ 久 貴 遠 藤 百合子 紀 由 紀子 宮 下 誠 篠 原 ひろし 渡 辺 大 三